

笛吹市 議会だより

令和4年4月22日発行

2022

Vol.70



- 提出案件一覧表 ②
- 質疑および一般質問 ⑮
- 会期日程・議会日誌 ③
- 人事・決議・意見書提出 ⑳
- 一般会計当初予算 ④
- 委員会レポート ㉑
- 質疑および代表質問 ⑥
- 市民リレートーク/編集後記 ㉔

令和4年2月定例議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対
 ㊦㊧(討論があった場合)
 (保坂利定議長を除く)

種別	案件名	笛新会			新風会			誠和会	公明党	笛政クラブ	日本共産党		無党派	結果									
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	武川則幸	落合俊美	岡由子	山田宏司	河野正博	小林始	中村正彦		渡辺清美	中川秀哉	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子	野澤今朝幸		
承認	・一般会計補正予算(第12号)の専決処分の承認	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認		
条制定改正	・行政組織条例等の一部改正 ・個人情報保護条例の一部改正 ・職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 ・会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	・手数料条例の一部改正	○		○	○	○	○	㊦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
令和3年度補正予算	・国民健康保険税条例の一部改正 ・廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正 ・敬老祝金支給条例の一部改正 ・公民館条例の一部改正 ・社会教育施設条例の一部改正 ・移住定住お試し住宅条例の廃止 ・八代農産物加工センター条例の廃止 ・春日居足湯施設条例の廃止 ・介護保険条例の一部改正	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	・一般会計補正予算(第13号) ・国民健康保険特別会計補正予算(第4号) ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号) ・水道事業会計補正予算(第5号) ・市営春日居地区温泉給湯事業会計補正予算(第2号) ・公共下水道事業会計補正予算(第3号) ・一般会計補正予算(第14号)	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
令和4年度当初予算	・一般会計予算	○		○	㊦	○	○	○	○	○	○	○	㊦	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	・国民健康保険特別会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	㊦	○	○	○	○	○			
	・介護保険特別会計予算 ・介護サービス特別会計予算	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	・後期高齢者医療特別会計予算	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	・農業集落排水特別会計予算 ・境川観光交流センター特別会計予算 ・森林経営管理特別会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	・黒駒山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・大積寺山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・稲山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・大口山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・崩山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・名所山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・春日山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算 ・兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	・水道事業会計予算 ・市営春日居地区温泉給湯事業会計予算 ・公共下水道事業会計予算 ・簡易水道事業会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	その他	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
	人事	・人権擁護委員の候補者の推薦	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	可決
		・春日山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任 ・兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	同意
選挙	・笹子山恩賜県有財産保護組合選挙 ・大蔵沢恩賜県有財産保護組合選挙	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める請願書	●		●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	
発議	・ロシアによるウクライナ侵略に対して厳重に抗議し、ロシア軍の即時撤退等を求める決議 ・新型コロナウイルス感染症対策融資の返済期間の延長等に関する意見書	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

用語解説

- ※1 専決処分とは…議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず決めること。緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは…住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(必ず議員の紹介が必要)
- ※3 意見書とは…議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

2月議会・会期日程

- 2月15日(火) 議会運営委員会、
全員協議会
- 2月22日(火) 開会
- 本会議
 - ・ 会議録署名議員の指名
 - ・ 会期の決定
 - ・ 市長施政方針
 - ・ 提出議案の説明
 - ・ 質疑・討論・採決
- 3月3日(木) 本会議 質疑および代表質問
- 3月4日(金) 本会議 質疑および一般質問
- 本会議 質疑および一般質問
- 委員会付託
- 3月8日(火)～9日(水) 各常任委員会(付託事件審査)
- 3月14日(月) 本会議
 - ・ 議会運営委員会
 - ・ 全員協議会
 - ・ 委員会審査報告
 - ・ 追加議案説明
 - ・ 質疑・討論・採決
- 3月15日(火)～17日(木) 各常任委員会(付託事件審査・当初予算)
- 3月23日(水) 議会運営委員会
- 全員協議会
- 本会議
 - ・ 委員会審査報告
 - ・ 追加提出議案の説明
 - ・ 質疑・討論・採決
- 閉会

議会日誌 GIKAI diary

12月 December

- 1日 通告確認会議(通告確認および許可)
- 3日 第4回定例会本会議(開会)
- 13日 第4回定例会本会議(一般質問・付託)
- 15日 議会常任委員会・ゴールドポストプロジェクト除幕式
- 16日 議会常任委員会
- 18日 第25回「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会表彰式
- 21日 議会運営委員会・全員協議会
- 第4回定例会本会議(最終日)
- 23日 東山梨行政事務組合議会(全員協議会・臨時会)

1月 January

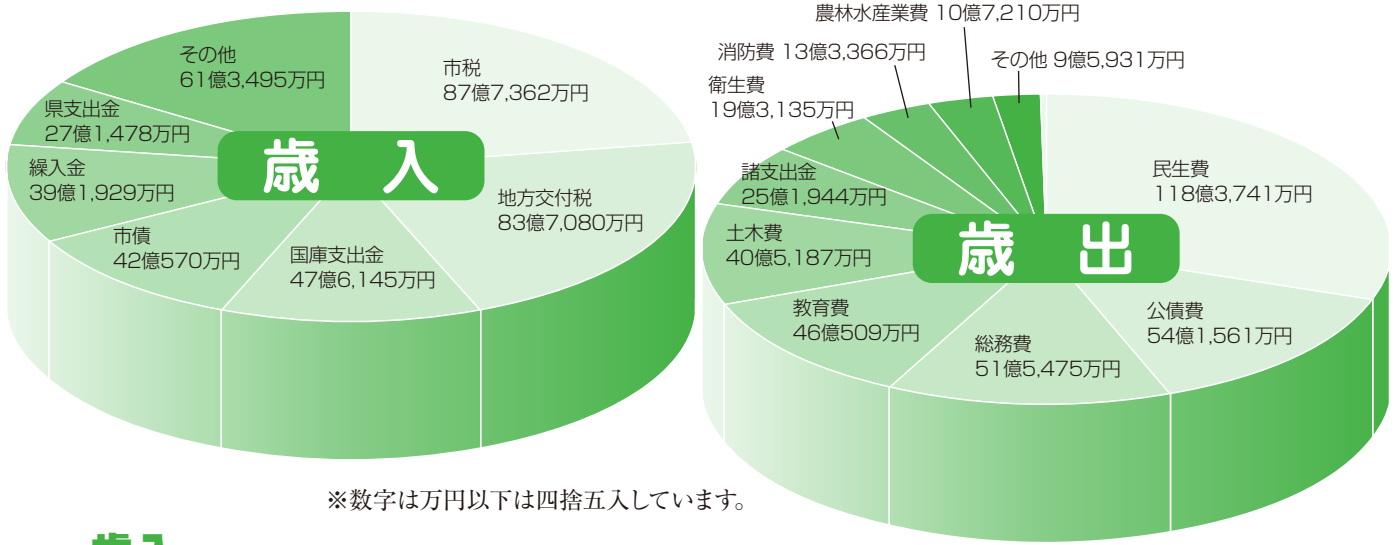
- 4日 笛吹市仕事始め式
- 5日 新春交歓会・受章者祝賀会
- 6日 リニア対策特別委員会研修会
- 7日 議会広報編集委員会
- 9日 笛吹市消防団出初式・笛吹市成人式
- 11日 甲州市議会正副議長 就任あいさつ
- 釈迦堂遺跡博物館組合議会(議員全員協議会・本会議)

14日 令和3年交通安全祈願祭

- 19日 峡東地域広域水道企業団(議会議員全員協議会・臨時会)
- 24日 第1回臨時会に伴う事前説明会
- 25日 議会運営委員会・全員協議会・第1回臨時会
- 31日 山梨県後期高齢者医療広域連合議会・定例全員協議会

2月 February

- 3日 笛吹みんなの広場屋根施設愛称選考委員会
- 14日 クリーンネット協業組合陳情・東八代広域行政事務組合議会
山梨県市町村事務組合定例会
- 15日 議会運営委員会・議会全員協議会・タブレット端末研究会
- 16日 会派別説明会
東山梨行政事務組合議会(全員協議会・定例会)
- 17日 山梨県後期高齢者医療広域連合議会(議会運営委員会・全員協議会・定例会)
- 18日 会派別説明会・通告確認会議(通告確認および許可)
- 20日 八代分団第6部詰所竣工式
- 22日 第1回定例会本会議(開会)
- 広報編集委員会・タブレット端末研究会



歳入

市税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地方交付税	国が所得税、法人税などの国税の一定割合を市の財政力に応じて交付するもの
国庫支出金	国から交付される補助金など
市債	道路や施設などを整備するための市の借金
繰入金	基金からの繰入金
県支出金	県から交付される補助金など
その他	財産収入、寄附金、地方消費税交付金など

歳出

民生費	老人福祉、児童福祉、障害者福祉など
公債費	市債を返すための費用
総務費	交通・防災の安全対策、広報活動、庁舎の管理など、戸籍事務、選挙などの経費
教育費	小中学校の教育環境の整備、スポーツ・生涯学習など
土木費	道路の新設整備や改修、河川の整備、市営住宅の管理など、公園整備および管理
諸支出金	基金への積み立て
衛生費	健康予防 子育て支援など、環境衛生など、疾病予防、水道などの経費
消防費	消防、諸支出金
農林水産業費	農業・林業等の振興および整備
その他	議会運営費など

会計名		令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額	増減割合
一般会計		388億8,060万円	355億5,511万円	9.4%
特別会計	国民健康保険	81億4,609万円	83億43万円	-1.9%
	介護保険	67億7,692万円	66億6,999万円	1.6%
	介護サービス	1,265万円	1,203万円	5.2%
	後期高齢者医療	18億2,251万円	15億7,094万円	16.0%
	農業集落排水	5,157万円	4,726万円	9.1%
	境川観光交流センター	7,700万円	1億183万円	-24.4%
	森林経営管理	1,690万円	1,315万円	28.5%
	黒駒山外8財産区管理会(合計)	6,798万円	5,644万円	20.4%
企業会計	水道事業	30億514万円	30億5,712万円	-1.7%
	春日居地区温泉給湯事業	8,753万円	7,794万円	12.3%
	公共下水道事業	36億8,051万円	36億1,587万円	1.8%
	簡易水道事業	2,807万円	3,147万円	-10.8%
合計		626億5,344万円	591億958万円	6.0%

令和4年度一般会計予算

総額 388億8,059万円を可決

前年対比 33億2,548万円 9.4%増

このような事業にも使います

ふるさと納税事業

▶ 16億8,564万円



新道峠展望台環境整備事業

▶ 6,392万円



防災備蓄倉庫整備事業

▶ 5,054万円



子育て世代住宅取得補助事業

▶ 5,115万円



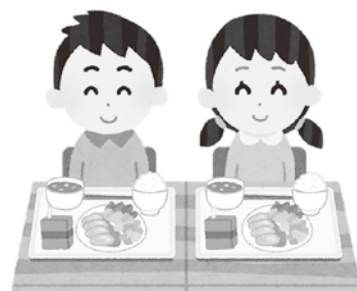
笛吹みんなの広場及びさくら温泉通り 賑わい創出事業

▶ 1,835万円



市立保育所完全給食化事業

▶ 498万円



- 笛新会 海野利比古議員 …6
- 新風会 山田 宏司議員 …8
- 誠和会 小林 始議員 …10
- 公明党 中川 秀哉議員 …11
- 笛政クラブ 前島 敏彦議員 …12
- 日本共産党 渡辺 正秀議員 …14

2月 定例議会

市民の声

質疑および代表質問

2月定例議会では、6会派を代表して6人の議員が代表質問に立ちました。以下の記事は代表質問と答弁を要約したものです。



笛新会

海野利比古 議員

問 令和4年度の当初予算編成は

海野利比古議員

①令和3年度当初予算と比較し、約33億円増加した主な要因は、
②長期財政推計と比較し、約20億7,000万円増加した主な要因は、
③基金の取り崩しによる、今後の基金の枯渇に対する危惧は。

答 ふるさと納税が大幅に増加

山下政樹市長

①主な増額の要因はふるさと納税寄付金が令和3年度の12億円から令和4年度は25億円に増額したことにより、まちづくり基金積立金が13億円増、返礼品等の費用が10億6,304万円増、浅川中学校改修事業が5億5,137万円増などが挙げられる。

②本市の財政推計は、決算見込額をベースとして作成しているため、当初予算額のほうが大きくなる。

主な要因はふるさと納税額増加に伴う、返礼品代などの事務費の増加、条例に基づく基金積立金の増額がある。そのほか、コロナ対策関連経費3億7,187万円が増額となった。

③コロナ感染症への緊急対応として、多額の基金を充当しているが、収束後は平常時の財政運営に戻るため、基金の枯渇はないものと考えている。

問

コロナ禍で苦境にある中小企業再生は

海野議員

①これまで行われたコロナ禍における経営

支援の成果は。

②市における新たな経済支援は。

③中小企業および個人事業者への経営相談支援は。

答 経営支援に取り組む

山下市長

①消費喚起キャンペーン事業は、決済総額は約19億円、登録店舗数は約800店舗になるなど、地域経済の活性化および非接触型の電子決済の促進に寄与できた。
②国の事業復活支援金制度、県の飲食店支援プレミアム食事券発行の周知に努める。今後も感染拡大の影響を注視し、地域経済への支援策を検討する。
③商工会と連携を図り、経営支援に取り組む。

問 保健福祉部改編と子育て支援の充実は

海野議員

①保健福祉部組織の改編の概要は。
②新設部の業務体制および執務場所は。
③子育て支援の充実に向けた考えは。

答 「子供すこやか部」創設

山下市長

①子育て支援業務を独立し「子供すこやか部」を創設する。保健福祉部については、福祉総務課から「障害福祉課」を分離新設、長寿介護課を「介護保険課」と「長寿支援課」に分割する。
②子供すこやか部には子育て支援課、保育課、市立の9保育所を置く。子育て支援課には健康づくり課の母子保健担当を移管する。保健福祉館1階で執務をする。
③妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を行うため、組織機能の充実と相談体制の充実を図った。関連窓口を保健福祉館1階に集約し、ワンストップ化した。

問 避難行動要支援者台帳の見直しは

海野議員

①対象者見直し後の避難行動要支援者台帳の整備状況は。
②避難行動要支援者台帳の活用状況は。
③個別避難計画作成に向けた取り組みは。



関係者に配布し活用

山下乡長 ①6月から11月にかけて、見直し後の台帳への登録の意思と現況確認を行った。見直し前の4、814人に対し、真に支援が必要な2、963人が登録されている。

②令和4年1月には、行政区長、民生委員・児童委員などの関係者に配布した。見守り活動などに活用されている。

③個別避難計画の作成には、福祉専門職の参画が不可欠であるため、ケアマネージャーなどとの意見交換会を開催する。暫定版の個別避難計画も作成する。

北部長寿包括支援センターの外部委託は

海野議員 ①外部委託の規模・内容は。

- ②センターの設置場所は。
- ③タイムスケジュールは。
- ④外部委託後の市の高齢者相談支援は。
- ⑤地域包括支援センターにおける市の役割は。

令和5年4月からスタート

山下乡長 ①専門職6人、事務職1人を想定している。

高齢者の総合相談支援などの窓口業務や個別支援関連業務など、既に委託している東部や南部のセンターと同様の業務を予定している。

②現在と同様、保健福祉館2階を予定している。

③令和4年度は、介護予防サービス利用者など個別に対応しているケースの引き継ぎや委託業者の職員研修などを行い、令和5年4月から業務委託する。

④認知症対策や高齢者虐待、老人保護措置などの業務は、引き続き市が行う。

⑤センターの統括や総合調整などの基幹的な業務を行うとともに後方支援も行う。

教育支援センターは

海野議員 ①開設時期、場所、名称は。

- ②事業の目的、具体的な活動、利用できる対象者は。
- ③運営体制および費用は。

④県の石和こすもす教室を利用してしている児童生徒数は、4月以降の児童生徒数は。

⑤市が事業を引き継ぐことで想定されることは。

どの子も輝くことを願いステラ(星)と命名

山下乡長 ①令和4年4月、新環状道路建設事務所3階に開設する。どの子も輝いてほしいという願いを込め、ラテン語で星を意味する「ステラ」と命名する。

②不登校児童の学校復帰や自立を図ることを目的に、個別学習、運動、清掃活動等を行っている。市内の学校に在籍する小学校5・6年生と中学生が対象。

③教員や社会福祉士など有資格者4人で指導する予定。人件費1、280万円、消耗品・備品購入費224万円、維持管理費等185万円を計上した。

④現在23人が利用。9人が卒業するため、4月当初は14人でスタートする予定。

⑤これまで以上に、在籍する学校など関係機関との連携が緊密になる。

オミクロン株による小中学校の感染状況は

海野議員 ①学校の基本的な感染対策は。

②1月以降の感染状況は。

③学級閉鎖などの学校休業の現状と、休業の基準は。

④分割授業や分散登校、オンライン授業の実施状況と効果は。

⑤分割授業や分散登校による授業時数の確保、休業が長引いた場合の対策は。

1月・2月で228人が感染

山下乡長 ①マスク着用、手指消毒、検温カードによる観察、換気などを徹底して実施している。

②児童生徒、教職員の感染者は1月86人、2月142人。

③1月から2月27日までの学級閉鎖は延べ13校、学年閉鎖は延べ22校、休校は4校。文科省ガイドラインに基づき措置を決定している。

④分割授業は13校、分散登校は2校、オンライン授業は12校で実施。感染リスクを減らす効果、教育活動を

停滞させない効果がある。

⑤必要に応じ、1日の授業コマ数を増やすなど、カリキュラムを見直し対応する。

浅川中学校の校舎改修工事は

海野議員 ①改修工事の工法、内容、費用と財源は。

②工程および進捗状況は。

③校舎の寿命はどの程度延びるのか。

④新校舎で可能となる教育活動は。

⑤令和4年度以降の校舎改修計画は。

令和5年1月竣工の見込み

山下乡長 ①鉄筋コンクリ

1トの躯体を強化する長寿命化改修を行う。校舎をつなぐ2階建ての渡り廊下を3階建てに建て替える。体育館は多機能トイレを含む洋式トイレを設置し、部室棟の建て替えと技術科棟の断熱改修を実施。総工費20億円程度を予定し、財源は国庫補助金の学校施設環境整備改善交付金、学校教育施設等整備事業債、公共施設



設整備基金などを充当する。
 ②3学期から仮校舎で授業を行っている。現在は既存校舎の解体作業に着手し、令和5年1月竣工の見込み。
 ③対策を講じない場合は10年程度が、改修工事により40年以上校舎を利用することが可能になる。

④各学年に多目的教室が整備される。渡り廊下にエレベーターを設け、障害のある生徒も学びやすくなる。

⑤令和4年度に石和北小・一宮西小の大規模改修を予定している。御坂中学校の改築工事を、令和6年度から7年度にかけて行う予定。

問 砂原橋周辺道路整備は

海野議員 山梨新環状道路と中央道笛吹八代ICを結ぶ幹線道路として期待されている、市道1・13号線の進捗状況と完成時期は。

答 令和4年中の供用開始を目指す

山下乡長 八代町側は県道との交差部の改良が完了するため、3月23日に路線の

約半分の800メートルを供用開始する。石和町側は新環状道路と併せて用地買収を進めている。令和4年中の全線供用開始を目指している。

問 橋梁点検と改修状況は

海野議員 点検の結果、補修が必要となっている橋梁の現状は。

答 計画的に改修工事を実施する

山下乡長 平成29年策定の計画で補修が必要な40橋梁のうち、中央道やJR中央線をまたぐ橋梁8橋全てで剥落防止措置が完了している。集落を孤立させるおそれのある6橋のうち2橋、緊急性はないが早急に改修し長寿命化を図る18橋のうち7橋の補修が完了、残り2橋も事業着手している。

問 笛吹みんなの広場は

海野議員 広場を活用した、観光客誘致などに向けたイベントの実施は。

代表質問

答 事業者と協力しイベントを実施したい

山下乡長 民間業者からビールイベントやワインイベント、食をテーマにした体験型イベントなどの利用相談があり協議を行っている。

問 観光事業の活性化は

海野議員 ①冬の観光誘客は。

②みんなの広場とさくら温泉通りを一体化した活用は。

答 賑わい創出に努める

山下乡長 ①さくら温泉通りの桜174本に、県内最大級の55万球のイルミネーションを施し、冬のメインイベント事業として新たな魅力を創出する。

温泉街を走りながらスイーツを味わうスイーツマラソンの実施も検討している。
 ②歩きやすい環境の整備、空き店舗に出店予定の複合型飲食施設などと連携した各種イベントの開催など、賑わい創出に努める。



新風会

山田 宏司 議員

問 令和4年度予算は

山田宏司議員 ①予算編成に当たっての基本的な方針は。

②コロナ感染症収束後の景気浮揚策と予算は。

③観光客などがその場で寄附し、返礼品を受け取ることでできる「ふるさと納税自動販売機」の導入は。

答 財源確保 歳出削減に努めた

山下乡長 ①歳入では国・県の補助金を積極的に活用するほか、有利な交付税措置のある市債を活用する。歳出では、事務事業の見直しや廃止による削減に努める。総合計画の将来像実現に向けた重点施策には、各種基金を活用し積極的な予算計上をした。

②新道峠展望台環境整備事

業に6、392万円、笛吹みんなの広場および、さくら温泉通り賑わい創出事業に1、835万円を計上。多くの市民がスポーツを楽しむ、心身ともに健康な生活を送れるよう、多目的芝生グラウンドの整備について検討する。

問 人口減少対策は

山田議員 本市でも人口減少が続いている。対策は極めて重要だ。市の方針は。

答 総合戦略を着実に進める

山下乡長 人口推計などを参考に、子育て世代や若者に焦点を当てた総合戦略を

令和2年3月に策定した。教育、移住、相談・交流、仕事、防災・防犯、基盤整備の分野に力を注いでいる。人口減少に歯止めをかけ、地方創生につなげていく。

問 観光資源の掘り起しは

山田議員 観光資源の掘り起しは、本市の観光振興の観点から重要な課題だ。見学型から体験滞在型への転換に対応する施策は。

答 魅力的な旅行プランを開発する

山下乡長 今年度、桃やぶどうの古木を材料に箸やスプーンを作る木工体験やはねだしのぶどうを原料とした果実酢づくり体験など、笛吹市でなければ体験できない魅力的な旅行プランの開発を行った。

問 農業の今後の展望

山田議員 農産物保護、農業塾を活用した担い手づくり、スマート農業導入の展望は。

答 農業関係者と連携しスマート農業の推進を

山下乡長 改正種苗法に基づき、県が育成した登録品種許諾手続きが4月から始まる。種子の持ち出し制限や自家増殖許諾などについて、市の広報紙などで周知する。

ドローンによる薬剤散布、リモコン式草刈機の導入、施設栽培の光量・温度・湿度などの制御システム、ぶどうの摘粒作業を効率化するAI技術など、スマート農業への取り組みを推進する。

問 企業誘致は

山田議員 商工業などの企業誘致は、雇用促進の観点からも重要。市の誘致活動と今後の展望は。

答 積極的に取り組む

山下乡長 活力ある産業集積と雇用機会の拡大に向け、新たに立地する製造業などの企業に対し、県の誘致優遇制度に加え、市独自の加

算要件を設けた助成金を交付している。今後は、都内の大手ゼネコンや誘致を仲介する企業などを訪問する。各種の企業誘致フェアにも積極的に参加していく。

問 商店街の再生活性化は

山田議員 商店街は長引く不況で活気がない。再生と活性化の取り組みは。

答 空き店舗への出店に補助を検討

山下乡長 空き店舗の増加は、商店街の賑わいに大きな影響を与える。市部通り商店街や石和温泉駅前通り商店街は、道路拡幅工事や区画整理事業などにより住宅や店舗が混在している中、空き店舗が目立ってはいる。一方、川中島の温泉街は空き店舗が目立ち、建物も老朽化が進み、早急な対策が必要な状況。現在、さくら温泉通りの空き店舗を活用した、複合型の飲食施設の出店が計画されている。今後は空き店舗への出店者に対し、リノベーションな

どに要する経費の補助を検討する。

問 スポーツ振興は

山田議員 ①競技人口増加に向けた対策は。

- ② 門戸を広げるための規制緩和と市民が気軽にスポーツと触れ合う環境づくりは。
- ③ 施設の老朽化対策、トイレなどの施設整備計画は。
- ④ 部活動における指導者の負担軽減は。
- ⑤ 全国規模の大会の計画、実施予定は。

答 施設整備に努める

山下乡長 ① 笛吹市スポーツフェスティバル、市民ウォーク、ボールゲームフェスタなどのスポーツイベントを開催、多目的芝生グラウンド整備も検討している。② ユニホームや器具に関する規制に対し、参加しやすくなるような見直しを、各スポーツ団体に働きかける。③ 令和4年度、小中学校と社会体育施設のグラウンドの夜間照明をLED化する。

さらに令和4年度から令和6年度にかけて、学校体育館のトイレの洋式化を進める予定。

④ 中学校5校に1人ずつ、部活動の外部指導者を派遣し、専門的な指導、試合への引率を行い、教員の負担軽減を図っている。

⑤ 毎年4月に、笛吹市桃の里マラソン大会と桃源郷春まつり全国ゲートボール大会を開催している。毎年3月には、市内のグラウンドで、新中学1年生を対象に、Jリーグ下部組織のチームも参加する山梨スプリングサッカーフェスティバルが開催されている。



桃の里マラソン



誠和会

小林 始 議員

問 令和4年度当初予算案は

小林始議員

① コロナウイルス感染症関連予算の繰り越す事業と繰越額、4年度の事業内容と事業費は。

② 令和4年度の新規重点事業は。

答 コロナ関連は3億7187万円

山下市長

① 繰り越す事業はコロナ感染症予防接種事業、ハートフルタウン笛吹！商品券事業など4事業、繰越額は17億2、409万円。令和4年度当初予算のコロナ関連経費は、学力向上支援スタッフ追加事業、笛吹市生活困窮者自立支援金支給事業、コロナ感染症

予防接種事業など、合計3億7、187万円。

② 「市立保育所完全給食化事業」「御坂中学校改築事業」「学校徴収金徴収事務」「笛吹

みんなの広場及びさくら温泉通り賑わい創出事業」「防災関連計画策定」など11事業が新規重点事業。

③ 令和元年度に実施した事務事業評価で見直しの対象とした99事業を中心に補助対象経費、補助率、補助額の見直しを行った。

④ コロナ対策関連経費の財源捻出のため、公債費元金償還費に2億1、395万円を充当した。公共下水道事業会計出資金に5億5、641万円を充当した。

問 新型コロナ対策は

小林議員

① 市民の感染者数、年齢構成、クラスターの発生状況は。

② 小・中学校、保育所、学童施設の閉鎖・休校など判断基準は。

③ 感染者のワクチン接種状況と3回目の予約状況は。

④ 市へのワクチン配布日程、数量、接種計画は。

答

感染状況を注視しながら、支援策を検討

山下市長

① 2月28日現在、感染者は延べ1、575人。県は年齢区分の発表はしていない。クラスターは、峡東保健所管内で13件が報告されている。

② 小中学校は文科省のガイドライン、保育所は厚労省の通知に基づき対応。学童保育などは、小学校の措置を基準に判断している。

③ 感染者のワクチン接種状況について、県は市町村別の状況を公表していない。2月24日現在、21、

265人が3回目の予約を終えている。そのうち個別接種は20、151人、94.8%、集団接種は、1、114人、5.2%。

④ ファイザー社のワクチンは、3月14日に585本3、510人分、3月21日に2、340人分、4月4日に2、340人分、4月18日に1、170人分。モデルナのワクチンは、3月7日に140本2、100人分、3月14日に4、200人分、4月4日に4、800人分が配布される。個別接種は26の医療機関で、集団接種は春日居福祉保健センターで行う。

⑤ 本市では、国や県の支援にバラマキ的な単なる上乘せはせず、支援が届かない方、支援を手厚くする必要がある方に対し、独自の支援を行ってきた。今後も感染状況を注視しながら、支援策を検討する。

問 多目的芝生グラウンドの整備事業は

小林議員

① 事業者選定のプロポーザルの応募件数、審査の評価および結果は。

② 整備基本計画検討委員会の検討状況は。

③ 整備候補地は。

答 3カ所の候補地を選定

山下市長

① 応募は1社。評価基準の満点の8割を超えていたことから、受託業者として決定し、7月に委託契約した。

② 委員の委嘱および第1回検討委員会を10月11日に、第2回を11月8日、第3回を11月15日、第4回を12月3日に開催した。整備方針利用を想定する競技、導入施設、整備候補地など検討。

③ 3カ所を候補地の想定エリアとした。今後は、評価指標を設定し、望ましいエリアを選定する予定。

④ コロナ感染症の影響で、第5回検討委員会や意見交換会などが延期された。感染状況を注視しながら、改めて日程を検討する。

問 公共施設等総合管理計画は

小林議員

① 芦川支所新館

へ機能移転計画の前倒しは。
②2023年から2025年までに行うとして、対策を、計画どおり実施するのか。

③御坂農村環境改善センターは。

答 計画的に実施する

山下市長 ①令和6年度に大規模改修を行う予定。旧館は令和9年度に解体を予定している。

②昨年度策定した個別施設計画に沿って、計画的に実施する。必要に応じて市民への説明を行う。
③個別施設計画で、令和6年度に「近隣施設へ機能移転し除去する」と定めている。御坂福祉センターへの移転を検討している。跡地は新たに児童保育施設を建設し、分散している児童保育室の集約化を図る。

問 SDGsの推進は

小林議員 地方自治体でもSDGs啓発活動に取り組ん

でいる。笛吹市の方針は。

答 将来像実現に向け取り組みSDGsを推進する

山下市長 総合計画に掲げる市の将来像「ハートフルタウ



公明党

中川 秀哉 議員

問 コロナ禍3年目、安心・安全のまちづくりは

中川秀哉議員 ①防災・減災体制は。

ア、インフラ老朽化対策として、デジタル技術の活用による、防災、減災、国土強靱化の5カ年加速対策推進は。
イ、災害時におけるエコカーを用いた電力供給体制の実現は。
ウ、産・官・学連携で気候変動に対応した治水対策などの推進は。
②福祉・子育ては。
ア、重度心身障害者医療費窓口無料化システムの導入

ン笛吹く「優しさあふれるまち」の実現に向けた取り組みは、国際的な目標のSDGsと理念は重なっている。現在「笛吹市SDGs推進方針」策定を進めている。

状況は。

イ、幼児教育の完全無償化は。
ウ、子どもの貧困、虐待、いじめなどの対策強化は。
エ、不妊治療検査費助成制度の拡充と支援の強化は。
オ、コロナ禍における非課税世帯やひとり親世帯向け市単独型の支援は。
③産業活性化は。
ア、遊休農地の活用、後継者の育成、新規就農者支援などの農業振興支援は。
イ、商工業振興支援のため市の独自の対策は。

④移住・定住促進は。

ア、連携中枢都市圏構想の推進による移住・定住の促進は。
イ、遠距離通学定期券購入費補助事業の延長は。

⑤環境・教育は。

ア、LED・EV公用車など積極的な省エネ製品の推進は。
イ、24時間リサイクルステーションのモデル事業の早期実現は。
ウ、女性・高齢者の活躍を後押しする、働きやすい環境支援は。

エ、障害者および高齢者家族が安心できる就労・定着支援は。

オ、所有者不明の犬猫不妊手術奨励事業の拡充は。

ウ、令和2年度に子育て支援課内に「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、虐待対応専門員と子ども家庭支援員を配置した。令和3年度は、子ども食堂などの活動団体の協力を得て「ふえふき子ども食堂」を、本市がモデル地域となり実施した。令和4年度はこのモデル事業を拡充する他、困窮している子育て世帯に対して、フードバンク山梨に備蓄さ

答 感染状況に注視し適切に対応する

山下市長 ①ア、先行事例などを参考に研究する。橋

梁は、令和3年度、5年に一度行う定期点検と合わせ長寿命化計画を見直し、必要に応じて改修する。
イ、電力確保は太陽光発電や蓄電設備、ディーゼルや

LPガス方式の非常用発電機、電気自動車など、導入経費および維持管理費などを比較し検討する。
ウ、「流域河川法」が整備され、山梨県でも富士川流域治水で取り組みが進んでいる。本市は、県が主催する濁川流域治水検討会に参加し協議している。

②ア、県はスマホ向けアプリ「電子版かかりつけ連携手帳」を活用した、電子決済システム導入の準備を進めている。
イ、コロナ感染拡大の影響を注視し、必要な支援策を検討する。

ウ、令和2年度に子育て支援課内に「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、虐待対応専門員と子ども家庭支援員を配置した。令和3年度は、子ども食堂などの活動団体の協力を得て「ふえふき子ども食堂」を、本市がモデル地域となり実施した。令和4年度はこのモデル事業を拡充する他、困窮している子育て世帯に対して、フードバンク山梨に備蓄さ

代表質問



れている食品などを配送する「笛吹市子ども家庭支援事業」を実施する。

エ、本市の助成は、国や県が実施している特定不妊治療以外の治療も対象にしており、年齢制限もない。相談・支援窓口は、県の不妊相談センターを有効活用できるよう適宜案内している。オ、令和3年度に準要保護世帯と乳幼児世帯を対象に「緊急食糧支援事業」を実施し「生理の貧困問題」への対応として、希望者に生理用品を配布した。

③ア、中間管理機構の借受農地整備事業や市の遊休農地解消支援事業、新規就農者への各種支援金交付、農業塾の営農支援などに取り組んでいる。

イ、昨年12月からは「ハートフルタウン笛吹！商品券」事業を実施。認定下水道料金の減免と上下水道料金の猶予について支援措置を講じている。

④ア、令和3年9月、9市1町の連携で、移住定住分科会を設置。リニア開通による広域交流拠点の形成、

Uターン促進などについて具体的な協議を進める。

イ、事業実施の延長に向け、令和4年度予算で、通学定期券購入補助費として844万8千円を計上した。

⑤ア、今年度は八代分庁舎、来年度以降は残りの庁舎も順次LED化する。学校は長寿命化計画に合わせ行っている。EV公用車は2台保有。今後、充電設備整備などと併せて検討する。

イ、資源回収奨励金の減少、不法投棄や維持管理の負担増など、課題に対する検討が必要。

ウ、臨時的な子ども預かり援助を行う「ファミリースポートセンター」を設置し、加えて今年度から、病气や回復期の子どもを一時的に預かる「病児・病後児対応型保育施設」を新たに開設した。

エ、相談体制の充実、切れ目ない支援を行っている。就労継続支援A型・B型、就労移行支援事業、就労定着支援事業などの福祉サービスにつなげている。

オ、令和2年度に本市にお

代表質問

いても飼い主のいない猫の不妊手術を補助対象とした。また飼い主のいない犬の不妊手術については、相談もほとんどないため必要性等を検討する。



笛政クラブ

前島 敏彦 議員

問 令和4年度の当初予算編成は

前島敏彦議員

① 新型コロナウイルス対策予算は。② 組織や人員配置の見直しは。③ 働き方改革が推進される中、職員の時間外手当の削減は。④ SDGs関連事業は。

① 新型コロナウイルス対策予算は。② 組織や人員配置の見直しは。③ 働き方改革が推進される中、職員の時間外手当の削減は。④ SDGs関連事業は。

答 コロナ関連経費に3億7187万円を計上

山下市長

① 「学力向上支援スタッフ追加配置事業」に7、134万円、校舎の消毒や換気を行い、教職員負担軽減を図る「スクール・サポート・スタッフ配置事業」に1、456万円、「生活困窮者自立支援金事

妊手術については、相談もほとんどないため必要性等を検討する。

業」に2、495万円、3回目のワクチン接種に8、111万円など、3億7、187万円を計上。経済対策は必要に応じて適時適切に補正予算を編成する。

② 子育て世代に焦点を当てた取り組みの一層の強化を図るため「子供すこやか部」を創設する。福祉総務課から障害福祉業務を分離し、「障害福祉課」を新設。長寿介護課を「介護保険課」と「長寿支援課」に分割。職員配置は、事務事業の新設、廃止などの状況も踏まえ、適正数を配置する。

③ 時間外勤務手当の額は、ここ5年間は年間1億2千

万円前後で推移している。業務分析の結果を踏まえ、事務事業の見直しや職員配置の適正化に取り組む。

④ 「笛吹市SDGs推進方針」の策定作業を進めている。令和4年度から令和7年度までを計画期間とした、総合計画後期実施計画においても、施策とSDGsとの関連を明確に示す。

問 農業振興策は

前島議員

① 囲い罫の導入は。② 高齢化を踏まえ、猟友会会員確保の対策は。③ 一宮南部地域高規格農道整備事業の現状は。

答 課題に取り組む

山下市長

① 境川坊ヶ峯地内の囲い罫では、平成29年の導入から現在まで、年平均シカ1・4頭、イノシシ3・6頭と十分な捕獲実績が上がつていない。他の地域には、地形や地元負担などを考慮し導入していない。

② 猟友会会員のうち、有害



鳥獣捕獲に従事する登録者は、令和3年度は109人。平均61・7歳。会員確保対策として免許取得手数料の補助などを行っている。

③現在、同地域では、県営畑地帯総合整備事業が実施されており、高規格農道の整備については、事業効果、財政負担なども含めて研究していく。

問 文化財の保存は

前島議員 史跡甲斐国分寺跡、国分尼寺跡保存整備事業での公有地化の現状は。

答 整備方針を策定して推進

山下市長 公有地化の割合は、令和4年1月現在、国分寺跡は81%、国分尼寺跡は84%。整備方針は、令和元年度刊行の発掘調査報告書を基に、令和4年度から5年度に策定する史跡保存活用計画で定めていく。

問 青楓美術館は

前島議員 青楓美術館の機

能移転の内容は。現在の建物の存続は。

答 春日居郷土館に機能移転と位置づけている

山下市長 貴重な美術品を適切に管理し、後世に残すため、個別施設計画で、令和7年度に青楓美術館の機能を春日居郷土館に移転すると位置づけた。現在の美術館は老朽化が進み、県道からの進入路が狭い。市として大規模改修の計画はない。なお、地元住民に活用意向がある場合は、建物の存続について、一緒に考えていきたい。

問 オンライン授業は

前島議員 ①オンライン授業を行った学校と実績は。②オンライン授業の課題は。

答 学校と家庭でオンライン授業実施

山下市長 ①臨時特別要請期間の1月25日から2月27日までに、分散登校や学年閉鎖措置を取った際に、中学校3校でオンライン授業

を実施した。やむを得ず登校できない児童生徒を対象に、小学校7校、中学校2校で、39人が家庭でオンライン授業を受けた。

②集中力を保つことが難しく、学習理解に差が生じる可能性がある。体育実技やコミュニケーション活動では十分な効果が得られないことなどが考えられる。低学年では保護者の援助が必要となる。

問 地域防災計画は

前島議員 「わが家の災害時行動計画」の策定状況と市民参加は。

答 4月に策定予定

山下市長 笛吹高校を指定避難所とする5つの行政区を対象に、ワークシヨップを開催し、地区防災計画策定作業を進めている。各世帯でスムーズに行動計画が策定できるように、災害時の行動項目を極力選択式とし、記載例を添付する。

問 多目的芝生グラウンドは

前島議員 市民との意見交換会などがコロナ感染症の影響で延期された。今後の予定と方針は。

答 市民の意見を考慮し基本計画を立てる

山下市長 感染拡大の状況を注視し、改めて検討する。パブリックコメントや意見交換会で、市民から出された意見や提案を反映し、検討委員会で基本計画案として取りまとめる。

問 コロナ禍における確定申告は

前島議員 ①確定申告会場の感染予防対策は。

②非対面で行えるe・tax（イータックス）申告の推進について
③確定申告の受け付け状況、職員の負担、市民への影響は。

答 感染予防に万全を期す

山下市長 ①待機人数の制

限、対応ブースの仕切り板設置、入れ替わるたびに机や備品の消毒を行う。

②令和2年は2、278人、令和3年は3、165人と増加。来年度は市民向けの講習会を開催し、普及促進を図る予定。

③本市では、申告会場での申告者数が減少する中、職員の稼働率適正化と負担軽減を目的に、令和3年度に7会場から3会場に統合した。高齢者などに多い住民税申告は、引き続き各支所で受け付けている。確定申告書は、住民税の賦課資料にもなることから、今後も受付を行う。





日本共産党

渡辺 正秀 議員

問 もろく弱い日本経済・社会を
作った新自由主義は

渡辺正秀議員 歴代自民党政権による労働法制の規制緩和、公共部門の民間移行、社会保障費の削減、大企業・富裕層減税と一体の消費税増税など、新自由主義政策の結果、日本は「もろく弱い経済・社会」になった。GDPもユーロ圏、アメリカなどが2倍になってきているのに対し日本はゼロ成長。国際競争力は世界1位から31位に転落した。自己責任論と過度の競争によって、連帯の社会基盤が壊され、市民の暮らし、自治体行政を大きく変質させた。市長の所感は。

答 市長として考えを示すことは控えない

山下市長 新自由主義は、

政府などによる規制の最小化と市場での自由競争を重んじる思想や概念で、それを土台にして、規制緩和や公共事業の民営化などの政策が進められてきたことは承知している。国の政治、経済に関する考え方に対し、自治体の長として考えを述べることは差し控える。

問 憲法を遵守し
生かすことは

渡辺議員 憲法99条は公務員に憲法遵守を求めている。9条を生かし、外交で東アジアを平和と協力の地域にすることが日本の役割だ。22条・99条は国民の幸せを壊すような経済活動の自由を規制している。25条は国民の健康で文化的な生活を

答 当然遵守する

山下市長 憲法は国の最高法規であり、法律は憲法で定められた内容に沿ったものでなければならぬ。市長、職員として、当然憲法を遵守していく。

問 第5次笛吹市行財政改革大綱案は

渡辺議員 ①保育所民営化に伴う財政効果の試算の誤り、非正規職員増加、指定管理者制度など総括し、市民に提示すべきではないか。②ア、非正規職員拡大の評価は。イ、民営化や指定管理者制度の導入による公共施設の非正規労働者数は。ウ、非正規職員の拡大による格差と貧困の拡大は。エ、非正規職員拡大による市役所の総合力および緊急事態への対応力の低下は。オ、非正規職員の採用は、臨時の職や特殊知識技術職に限定すべきでは。

答 新たな課題に
取り組む

カ、同一労働同一賃金原則の沿った臨時職員の待遇改善は。③指定管理制度の検討は。ア、指定管理者制度導入による財政効果は。イ、財政節減効果の要素は。ウ、指定管理者における長期的な経営戦略は。エ、制度の総括なしに「新たな委託方法の活用」と言うことは、PDCAサイクルや証拠に基づく政策立案に反するのではないか。

山下市長 ①第5次大綱案は、第4次の取り組みを検証しまとめたもの。新たな行政課題に迅速かつ柔軟に対応するため、引き続き、改革に取り組む。②ア、現在実施している業務分析の結果に基づき、業務効率化や組織見直しを進め、人員配置の適正化を図っていく。イ、人数は把握していない。ウ、一概に格差と貧困を助長するとは言えない。エ、正規職員と連携し業務

カ、令和2年度の会計年度任用職員の制度化で、給与、手当、福利厚生、休暇など待遇改善が図られた。③ア、イ、指定管理者制度は、市が保有する公の施設について、民間事業者が有するノウハウを活用することで、住民サービスの質の向上を図ることに大きなメリットがある。制度導入前と比べ、さほど経費に差が生じていないと考えている。ウ、市が長期的展望に立つて管理運営方針を定め、利用者サービスに取り組む。エ、国が進める「成果連動型民間委託契約方式」など、新たな手法を検討することには、より高い事業成果を得るため、必要なことだと考えている。他の自治体の事例も参考にしながら、今後研究していく。

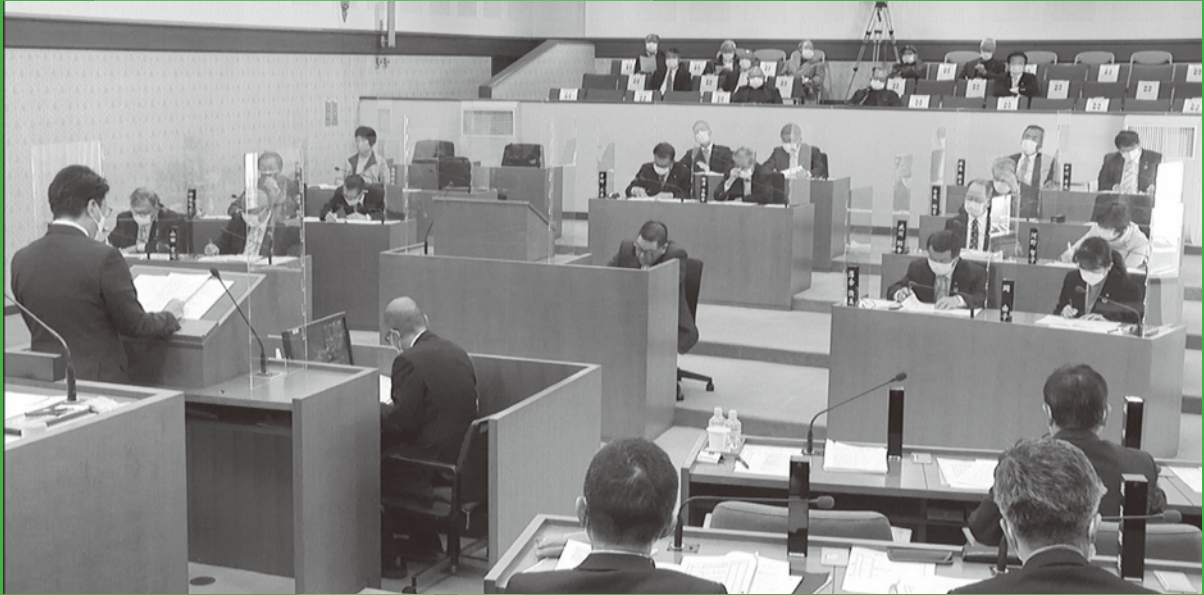
2月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

本会議では、8人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問



渡辺清美議員
(公明党)

問 18歳成人者への消費者教育は

答 公民法科や家庭科中心に教育

渡辺清美議員 4月1日から成年年齢の引き下げにより、18歳・19歳が高額商品やサービス購入契約を結ぶことができるようになる。現在は、

民法の未成年者取消権という防波堤で守られているが、学校教育を通して被害を事後的に救済する消費者契約法の規定の意味を教えることで被害防止の知識が備わり、消費者としての自覚も深まると考える。「賢明な消費者」に育てる教育をどう考えているか。

雨宮市民環境部長 ①高校では学習指導要領に基づき、公民法科や家庭科を中心に、消費者契約法やクーリングオフ制度による契約の取り消しを学ぶなど、自立した消費者を育成する消費者教育を実施している。また、

小中学校においても、発達段階に応じて同様の学習を実施している。市の広報紙やHPにおいても啓発活動を行っている。

問 男性介護者の孤立防止対策は

渡辺議員 ①男性介護者の支援につ

ながる講演会の実施など、市の取り組みは。

②男性介護者同士の集いの場が必要であると考え、市の考えは。

③専門的知識を得るため、その集いの場に、介護支援専門員の参加と負担軽減を。

答 ニーズに応じた対応策を検討

西海保健福祉部長、①先進地の事例を参考に検討する。

②介護者同士の交流の場などの情報を提供している。集いの場の設置は今後、検討する。

③実態調査結果を参考に、具体的なニーズに応じた対応策を検討したい。





古屋始芳議員
(笛政クラブ)

問 新型コロナウイルス感染症(第6波)対策は

答 基本的な防止対策を徹底

古屋始芳議員 ①市内感染者の状況。②子どもの感染が多い、対策は。③イベント・集会(会合)の開催、公共施設の利用制限は。④ワクチン接種状況は。⑤地域経済の影響と対策は。⑥コロナ禍での観光対策は。

西海保健福祉部長 ①本年1月から2月末までで1,183人。子どもの感染や家族間での感染が増加。

②保育所や小中学校では、マスクの着用や手指消毒などの感染防止対策を徹底。保護者に家庭での体調確認などを依頼。保健所等の指導を踏まえ、休園や学級閉鎖、休校等を措置。③イベントは中止や延期。公共施設は利用対象を県内在住者に限定し、利用人数や時間の制限を設けている。④医療従事者、高齢者施設の入所者



と従業者は接種が終了。2月末時点で10、302人が3回目を接種。5〜11歳の接種は3月以降に実施予定。⑤支援金や商品券交付事業など実施。市独自支援策は感染状況により検討。⑥市独自の効果的な施策を実施し誘客を図っていく。

問 春日居の足湯再整備は

古屋議員 市民の憩いの場として再整備する計画を伺う。

①事務室・トイレ・ボイラー室・湯船はどうするのか。

②再整備の具体的内容と計画は。

答 開放的な空間を目指す

標建設部長 ①事務室は再整備に伴い、開放的な空間となるよう既存建物を取り壊す。トイレ、ボイラー室等は既存建物を改修し整備。

②用途変更に伴う再整備は、来年度に実施予定。段差解消を図り、簡易型多機能トイレも整備。



神澤敏美議員
(笛新会)

問 魅力あるまちづくり移住・定住促進は

答 県や関係機関と連携し促進する

神澤敏美議員 国は「最新のデジタル技術で地方の生活利便性を高め格差を是正する」デジタル田園都市国家構想を唱えており、企業も働く場所や居住地を柔軟に選べる仕組みを導入する企業が増えている。

①市は初めて69人の転入超過となったが、現在の移住・定住事業の進捗状況は。

②人口減少が進む中、自然に恵まれた笛吹市への移住・定住、転入超過に対する事業方針を伺う。

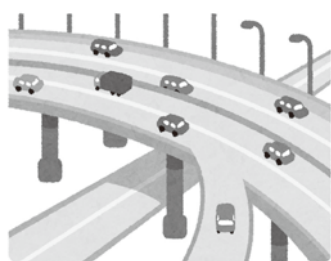
③移住・定住に重要な要素である、新環状道路笛吹区間の進捗状況は。

返田総合政策部長 ①子育て世代住宅取得補助金は115件、空き家バンク登録物件改修補助金は2件の交付、遠距離通学定期券購入費補助金は73人が申請と例年並みに推移。移住支援金交付事業は県制度の拡充により、単身で2件の実績、今後、単身で1件、世帯で3件の申請を予定。県などと連携し、移住・定住を促進。

②保育園・幼稚園・認定こども園が28カ所、待機児童はゼロとなっており、安心して子育てできる環境が整

っている。地域子育て支援センター7カ所、子育ての親子の交流の場を提供している。医療機関は、病院8施設、診療所64施設が立地している。空き家バンクの登録物件確保に努め、移住や二地域居住に関するきめ細やかな相談・サポート、悩みごとをワンストップで解決する総合的な窓口として、再任用職員による移住コンシェルジュを設置する。

③事業は概ね計画どおり進捗、用地取得が先行する区間は来年度から高架橋等の詳細設計を進め、残る区間も県と協力し用地取得を積極的に進める。先行する甲府市と接する区間は工事に着手、平等川をまたぐ橋梁等の大規模構造物を施工している。





神宮司正人議員
(笛新会)

問 新型コロナウイルス感染症対策は

答 県と連携し迅速に対応

神宮司正人議員

① 救急対応での感染、基礎疾患搬送時の不具合は。

② 自宅療養者数の人数把握は。

③ 自宅療養中の重症化リスク回避は。

④ 家族内感染が多発、県・市の連携と対策は。

⑤ 小中学校の諸行事、修学旅行等の状況は。

⑥ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑦ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑧ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑨ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑩ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑪ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑫ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑬ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑭ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑮ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑯ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑰ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑱ 小中学校の標準授業時数は確保できた。行事は全ての学校で実施した。

⑲ 県から自宅療養者の情報提供があった際、県に家族の状況を提供するなどし、迅速に対応できるよう連携を図っている。特に高齢者や乳幼児がいる家庭など個別対応が必要な場合には、市から心配ごとの有無を確認するなどの対策を行っている。

⑲ 県から自宅療養者の情報提供があった際、県に家族の状況を提供するなどし、迅速に対応できるよう連携を図っている。特に高齢者や乳幼児がいる家庭など個別対応が必要な場合には、市から心配ごとの有無を確認するなどの対策を行っている。



河野正博議員
(新風会)

問 市役所職員数と組織は

答 職員数と組織の適正化を図る

河野正博議員

① 職員数および正規、非正規の割合の変化は。

② 制限のない正規職員の削減は。

③ 正規・非正規職員業務にガイドラインが必要では。

④ 適正職員数の算出に所見は。

⑤ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑥ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑦ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑧ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑨ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑩ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑪ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑫ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑬ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑭ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑮ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑯ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑰ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑱ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑲ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

⑳ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

㉑ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

㉒ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

㉓ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

㉔ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

㉕ 組織構成・管理職数の再検討が必要。市の所見は。

答 システムは積極的に活用する

① 総数で127本。

② 統合型内部情報システムを導入。

③ AI利用の手続き案内サービス、チャットボットなどの導入を進める。

④ 申請書等の情報をデータ化する。

⑤ AI・OCRなどを積極的に活用し、市役所全体で業務効率化を図る。

⑥ ウイルス除去等、安全に利用するための対策を講じている。

⑦ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑧ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑨ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑩ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑪ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑫ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑬ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑭ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑮ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑯ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑰ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

⑱ システム導入等は、所管課で行っている。今後、その状況を一元的に管理し、適切にシステムを運用する。

問 情報システムの業務改善は

河野議員 ① 情報ソフトウェアは市役所全体で何本か。





岡 由子議員
(新風会)

問 HPVワクチンの取組と周知は

答 周知・勧奨方法を具体的に検討

岡 由子議員 HPVワクチンは子宮頸がんの原因となるヒトパピロウイルス（HPV）の感染を防ぐ。厚生省は2013年に小6から高校1年女子を無料の定期接種対象としたが、積極的勧奨が控えられてきた。その後安全性や予防効果が確認され、令和4年4月より公費負担で予防接種の積極的勧奨が再開されると発表された。

- ① HPVワクチン接種状況と、子宮頸がん検診の5年間の受診状況は。
- ② 積極的な勧奨、具体的方法は。
- ③ 接種機会の確保と対象者に告知は。
- ④ 接種後の体調変化に対する相談・診療体制の確保は。

西海保健福祉部長

① HPVワクチン接種状況は、平成28年度から令和2年度までで、接種対象者9、096人中、接種者は延べ234人。28年度は6人、29年度は13人、30年度は17人、令和元年度は59人、2年度は139人と接種者は毎年増加している。子宮頸がん検診受診状況は、対象者45、415人中、受診者14、570人。

問 公園の管理と整備は

答 交付金活用し更新



落合俊美議員
(新風会)

落合俊美議員 ① 八代ふるさと公園のアスレチックネットと船型滑り台が使用禁止だが、修復と使用開始予定時期は。また、ターザンロープの設置検討は。

② 藤堡の滝大窪癒しの杜公園内の彫刻設置計画は。観光協会が実施したライトアップの効果等は。

③ 市直営管理10カ所の管理方法は。標準建設部長

- ① ネットは吊り金具等の破損、船型滑り台は点検による判定で使用不可となっている。国の交付金等を活用し更新を進める。ターザンロープは遊具更新時に検討。
- ② 彫刻の設置エリア拡大を検討。ライトアップ効果は3日間で900人が訪れ好評。市の新たな観光資源としてイベントを開催予定。
- ③ 行政区との管理協定6カ所。市と行政区が協力し維持管理している。

問 令和3年度歳入状況は

落合議員 ① ② 市民税、固定資産税、軽自動車税、国保税の収入済み額と、調定額に対する割合は。

③ 市税および国保税の未納対策は。

答 ふるさと納税は増加傾向

深澤総務部長

① ② 令和4年度1月末現在の収入済み額および収納率は、市民税29億3、059万円、79・6%、固定資産税33億3、810万円、77・6%、軽自動車税2億9、163万円、93・1%、国保税15億4、113万円、68%。

③ 財産の差し押さえや、県税事務所と共同催告などを実施。預金の調査や差し押さえをオンライン方式に切り替える。

④ 平成20年度は144万円、取り組みの強化により今年度は2月末で23億7、371万円。令和2年度寄付金額14億1、606万円に対し、返礼品費用等差し引くと9億1、258万円となる。





河野智子議員
(日本共産党)

問 コロナ拡大、休園・休校時対応は

答 援助体制確保を優先し
保護者の負担軽減を図る

河野智子議員 ①未就学児・小中学生の感染者数と全体に対する割合は。

②休園・休校の最長日数は。

③感染等により学校を休む場合の学習指導方法は。

④分散登校・授業による、先生の負担への対処は。

⑤休園の際、ファミリーサポートセンターを登録なしでもすぐに利用できるか。

⑥休業等対応助成金の周知徹底を。

⑦保護者の相談受付窓口は。

⑧休園時などに、代替えの預け先があるか。支援体制の整備を。

赤尾教育部長 ①2月末までの感染者数1、183人、未就学児2・8%

、小学生11・8%、中学生7・4%。

②保育所5日間、小中学校4日間。

③オンライン学習や課題プリント。

④スクールサポートスタッフ・学力向上支援スタッフを配置し支援。

⑤当日の援助依頼であっても対応。

⑥市HPやリーフレット配布で周知。

⑦保育所は、子育て支援課。小中学校は、学校または学校教育課が窓口。

⑧ファミリーサポートセンター利用を案内。先進事例調査し研究する。

問 補聴器購入助成制度創設を

河野議員 ①難聴者に対する助成制度と、申請件数は。

②健診で聴力検査を実施しているか。

③加齢による難聴者が利用できる介護サービスは。

④他自治体の助成制度研究と実施は。

答 難聴児に助成金を交付

西海保健福祉部長 ①障害者手帳所持者または、難聴児に助成金交付

平成28年度から5年間の申請は、補装具支給事業141件、難聴児助成8件。

②子どもは各種健診時に実施。大人は人間ドックか医療機関を受診。

③介護サービスはないが、手話通訳者派遣の意思疎通支援事業を実施。

④他自治体の事例を参考に研究。

6月定例議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容(表題)を公開しております。

令和4年第2回定例会本会議の日程(予定)

- 6月14日(火) 午後1時30分～ 本会議(初日) 市長行政報告・議案説明
- 21日(火) 午前10時～ 質疑および一般質問・付託
- 22日(水) 午前10時～ 質疑および一般質問(予備日)
- 29日(水) 午後1時30分～ 本会議(最終日) 委員会審査報告・討論・採決

※日程等に変更がある場合もあります。お気軽にお越しください。

※現在、新型コロナウイルス感染症対策として傍聴席(定員42名)を約半数にさせていただいております。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV(10チャンネル)で、市議会の録画中継が見られます。

お知らせ

八代庁舎1階(ロビー部分)に議会中継モニターが設置してあります。議会中継をご覧いただけます。

人権擁護委員の候補者の推薦 **可決**

鮫田 文夫（笛吹市八代町高家）

任期 令和4年7月1日から令和7年6月30日

笹子山恩賜県有財産保護組合

議員の選挙 **当選**

向山 貴知（笛吹市一宮町北野呂）

佐藤 輝久（笛吹市一宮町上矢作）

近藤 紫郎（笛吹市一宮町下矢作）

田中 始（笛吹市一宮町田中）

任期 令和4年6月2日から令和8年6月1日

大蔵沢恩賜県有財産保護組合

議員の選挙 **当選**

吉原 和洋（笛吹市一宮町北野呂）

佐藤 輝久（笛吹市一宮町上矢作）

近藤 紫郎（笛吹市一宮町下矢作）

田中 始（笛吹市一宮町田中）

任期 令和4年6月2日から令和8年6月1日

春日山恩賜県有財産保護財産

区管理会の委員選任 **同意**

角田 純也（笛吹市境川町小山）

任期 令和4年4月1日から令和5年3月31日

兜山外五山恩賜県有財産保護

財産区管理会の委員選任 **同意**

赤尾 一秀（笛吹市春日居町鎮目）

任期 令和4年4月1日から令和5年3月31日

決議を採択

ロシアによるウクライナ侵略に
対して嚴重に抗議し、ロシア軍の
即時撤退等を求める決議を採択

ロシアによるウクライナへの侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙であり、ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は緊迫した状況のなか、隣国に避難するなど、厳しい状況におかれている。

このようなロシアによる力を背景とした、一方的な現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できない。

よって本市議会は、ロシアおよびロシアのウクライナ侵略に協力しているペラルーシに対して、一連の軍事侵略に嚴重に抗議するものである。

また、国においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、ウクライナの主権回復及びウクライナ国民の安全の確保と平和の実現に向け、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度で制裁措置の徹底および強化を図りロシア軍の即時撤退を求めるよう強く要望する。

新型コロナウイルス感染症対策融資の返済期間の延長等を求める意見書の提出

新型コロナウイルスの感染拡大が、地域経済に大きな影響を及ぼしていることを踏まえ、県が設けた新型コロナウイルス感染症対策融資制度について、現在も、オミクロン株による感染拡大が続いていることから、厳しい経営環境にある中小企業者を支援し、市内の商工業の火を消さないために、新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでの間、融資の返済期間及び返済の据え置き期間の延長等について、山梨県に対し速やかな検討を要望するため、本意見書を提出いたしました。

令和3年度笛吹市一般会計補正予算第14号

令和3年12月20日に成立した、国の令和3年度第1次補正予算において、保育士や調理員等の処遇改善に係る経費が計上されたことに伴い、市役所の会計年度任用職員の人件費のほか、私立保育所、認定こども園、学童保育クラブ等の民間事業所職員の人件費に係る経費を事業所に補助金として交付するため関連経費等を追加するものです。

令和4年第一回定例会最終日に次のとおり条例案件1件、その他案件1件、同意案件2件の追加議案が提出され、全会一致で可決されました。

- ・ 笛吹市介護保険条例の一部改正
- ・ 人権擁護委員の候補者の推薦
- ・ 春日山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任
- ・ 兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任

総務常任委員会

委員長	神宮司正人	副委員長	河野 正博
委員	神澤 敏美	荻野 謙一	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	

3月8～9日、15～17日の5日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正、条例の廃止、令和3年度一般会計補正予算、令和4年度当初予算等を審査し、原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

〈総務部所管〉

Q 保健福祉部の組織再編、職員数は現状のままか。
A 部および課の新設により部長・課長が配置されるが、負担が重くならないよう担当者の数は現状維持。
Q 保健福祉部と子供すこやか部になるが、協力体制をどう考えているか。
A これまでも関連部局で課をまたぎ連携をしている。継続して連携していく。
Q 新しく導入する「やまなしピットリンク」はどのようなもので、効果はあるのか。
A 現在、紙でやり取りしている金融機関の預金調査をオンライン方式に切り替え時間の削減が図られる。財産の差し押さえに早く着手できる効果がある。さらに、効率的に滞納整理ができることから収納率向上にも貢献できる。

Q 令和4年度に参議院議員、山梨県知事・山梨県議会議員の3つの選挙が予定され、その事務にかかる経費が計上されているが、投票率を上げる工夫はあるか。
A 18歳のころは選挙に関心が高いが、年齢を経るごとに関心が下がる。投票率のデータ分析を活用し、成人式会場や高校、駅、スーパーマーケット等に期日前投票所の開設を検討するなど、投票率向上に努める。

〈総合政策部所管〉

Q 屋外広告物の事務および許可権限が県から移管になった経緯は。
A 甲府市をはじめ10市町村が移譲されているが、令和4年度から本市と韮崎市が新たに移譲されることになった。手数料の金額は県条例に基づくもので、県下統一の金額である。
Q 新型コロナウイルス感染症拡大防止から、多目的芝生グラウンドの市民説明会等が延期されている。今後の計画等に視察から得られた内容を加味する予定は。
A 令和3年度中に基本計画策定予定であったが、コロナの影響で市民との意見交換会等を延期し予算を繰り越した。類似施設の視察を実施し、その結果も反映した上で計画を策定する。
Q ふるさと納税の寄附額に対する経費の割合は。
A 事業の募集に対する経費は、寄附総額の50%以内にしなければならぬ。ふりさと納税事業の先行予約分にかかる消耗品費および委託料は募集のための経費でない。これらを除いた経費の割合は49・6%となる。

〈市民環境部所管〉

Q 市民活動ボランティアセンター運営事業の実績は。
A 子ども向けの読み聞かせや通学時の見守りを行うボランティア団体など62団体が利用登録しており、会議や作業等で利用をしている。新型コロナウイルスの影響で利用制限したため、令和2年度は130件程度の利用件数。令和3年度は、コロナ以前に近い年間200件程度の利用があった。
Q 防火服の1着当たりの金額はいくらか。また、特殊性があるため、事業者が限られると思うが、どのような契約方法で購入するか。
A 防火服上下、防火帽、しころを1式とし、1着23万8、2000円を予定している。総務省から新しいガイドラインが示された後、仕様書を作成し、複数事業者から仕様書に基づき見積りを徴し決定する。



委員会審査

教育厚生常任委員会

委員長	武川 則幸	副委員長	河野 智子
委員	保坂 利定	古屋 始芳	
	野澤今朝幸	渡辺 清美	

3月8～9日、15～17日の5日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正、令和3年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、令和4年度当初予算等を審査し、原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

〈市民環境部所管〉

【説明】

国民健康保険税条例の一部改正で、世帯に未就学児がいる場合、世帯主に対し賦課される未就学児の均等割額が半額になる。

Q 条例の改正により、本市の国民健康保険税に与える影響は。

A 対象となるのは約400人で、負担割合は国が2分の1、県と市が4分の1ずつで、市の負担は137万円程度増額となる見込み。

Q 生ごみ処理機購入補助金の額が前年に比べて大幅に増加した理由は何か。

A ごみ袋料金の改定に合わせ、生ごみ処理機購入補助金の限度額の引き上げを行った。この改定で10月1日以降、60～70件の申請があり、交付額も倍増している。来年度以降も申請件数の増加を見込み、当該補助金を増額した。

Q 災害廃棄物処理行動マニュアル策定事業の詳細な説明を求めます。

A 災害が起きた場合の職



舞台照明改修視察

員配置や役割の行動マニュアル作成をはじめ、現在10カ所を選定している災害ゴミの仮置き場の管理運営や、大規模な災害が起こった場合を想定した仮置き場数の確保増、災害ゴミの収集・運搬・分別・処理等にかかるとの協定、災害ゴミの持ち込みに関するルールづくりや、市民の方々への広報等の指針を含んでいる。

〈保健福祉部所管〉

Q 私立保育所等保育推進事業で、障がいを持った子どもが増加し、その受け入れで保育士の負担が大きくなっている、対策は。

A 私立保育園も含めた保

育協議会等で、発達障がい児に対する適切な支援方法について保育士研修を行っている。また、入所の受付時は園児に合わせた保育が可能であるか、各園との連絡調整を行っている。

Q 御坂学童保育クラブ事業で、送迎業務を委託しているが、事故やケガがあった場合の補償は。

A 車両は公用車を利用、送迎車利用の児童も、市が加入している保険の対象となり、市で対応する。

Q 笛吹市子ども家庭支援事業の委託料の詳細説明を。

A フードバンク山梨に寄付された食料を配送するための委託料で、年間180件から200件を想定。

〈教育委員会所管〉

Q 学力向上支援スタッフ追加配置事業およびスクール・サポート・スタッフ配置事業では、十分な対応ができたのか。

A すべての学校に合計45人のスタッフを配置。コロナウイルス感染拡大の影響で、さまざまな対応が必要

となったが、業務は円滑に進めることができた。

Q 民間活用の対象となる学校以外のプールの活用は、どのように検討したのか。

A 各学校プールの活用計画を作成し、民間活用や統合を含め、学校プールの在り方を検討していく。

Q 部活動指導員任用事業の詳細説明を求めます。

A 指導員は各学校に1名配置。特定の部活動で専門性の高い顧問がいない場合、地域のスタッフを指導員として任用するなど各学校のニーズに合わせた配置を行っている。任用は教員免許や指導経験のほか、一定の要件を有することが条件。



中学校トイレ洋式化現場視察

建設経済常任委員会

委員長	小林 始	副委員長	山田 宏司
委員	岡 由子	落合 俊美	
	中村 正彦	海野利比古	
	前島 敏彦		

3月8～9日、15～17日の5日間、委員会を開催。付託された条例の廃止、令和3年度一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、令和4年度当初予算等を審査し、原案のとおり可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。



市道認定

〈建設部所管〉

Q 民間建築物吹付アスベスト対策事業および木造個人住宅耐震化支援事業の詳しい内容説明を。

A 耐震ローラー作戦として診断した家庭および昭和56年5月以前に建築した建物の家庭へ、支援の内容等を説明。今後の普及は、建築士会とローラー作戦等を継続し、関係者に周知する。

Q 公園維持管理事業の御坂路さくら公園の広場設計委託および造成工事の詳細説明を求める。

A ニーズの変化で果たしてきた役割が発揮されない状況。また、指定管理者の募集にも参加がない状況が続いている。より魅力的な公園となるよう再整備する。

Q 整備の方向性と将来像は。

A 場所的にも良い環境にあり、再整備を行えば素晴らしい公園になる。キャンプ場やバーベキュー、小さな子どもが自然の中で安心して遊べる公園としたい。

【意見】

将来性のある公園で大変期待している。既存施設を生かし、魅力的な公園にしてほしい。今後、委員会にも折々に説明してもらいたい。

〈産業観光部所管〉

Q 新道峠展望台環境整備事業の委託料、送迎バス運行委託料について、バスの運行および乗車料金は。

A 昨年の課題を踏まえ土日祝日は4台、平日は3台で、1台はスズラン群生地と新道峠間のピストン運行



春日居足湯広場視察

を考えている、乗車料金は乗車1回につき200円を想定。

Q トイレなどで途中下車した場合や4カ所の停留所に立ち寄ることを想定し、往復で乗り降り自由とする券や、片道券の発行を検討したかどうか。

A 乗車する方の安全性・利便性を考え、より良い運用方法を検討し対応する。

〈公営企業部所管〉

Q 下水道未接続の詳しい内容説明を。

A 供用開始区域内は遅滞なく接続をお願いしている。未接続の全世帯へ順次戸別

訪問し加入促進、水洗化率は91・8%と年々上昇。

Q 総務費、総務管理費、一般管理費、委託料、農業集落排水特別会計法適化業務委託の詳細を。

A 農業集落排水特別会計は令和6年度から、公営企業会計に移行する予定で、令和4年度は企業会計に必要な固定資産台帳を整備する予算である。

〈農業委員会所管〉

Q 農業委員会運営費、報酬の活動実績率率給について、農業委員および推進委員の関わりや活動内容は。

A おもに3つの活動があり、1つ目は実質化した人農地プランに関わる活動、2つ目は担い手への農地集積・集約化の推進活動、3つ目は遊休農地の発生防止および解消活動。減額理由は、実質化した人農地プランが新型コロナウイルス感染のため実施ができなかったため。また、遊休農地発生防止および解消活動は、毎年8月から10月の間に活動をする。



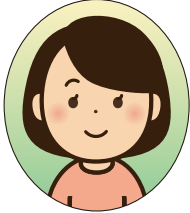
次世代に何を残せるか



石和町川中島
三原貴美子

ウクライナの惨状を思うと日本が戦後77年、よくぞ平和を維持できたと思う反面、北方領土や尖閣諸島に火の粉が移らないかとぞっとする。戦争の悲惨さを学んだ人々が少なくなり、戦争を知らない子どもたちの子や孫の世代となった今、平和がいつまでも続くよ

コロナ禍で再びめぐる春



御坂町成田
中山 静子

コロナ禍前は友だちを誘い合い、お茶、買い物、運動、旅行と1日があつという間に過ぎた日々が懐かしい。スーパードで知人と会ってもマスクした姿を見ると声もかけられず、足早に買い物を買わせ帰宅。町の文化活動、体育活動を楽しみにしていたが、コロナによる人数制限、中止となり家の中にもこもりがちに、テレビを見るとコロナの人数の推移に一喜一憂、またあつてはならない悲惨な戦争は身につま

う祈る。

この子たちに決して武器を持たせたくない。戦争はゲームではない。大勢の尊い命を犠牲にする。歴史や文化を壊し、大地を傷つけ、空や海を汚す。世界中の空も海も繋がっているのに。美しい地球。四季のある日本の美をより美しく次世代にバトンタッチしたい。若いグレタさんに応えて武器ではなく。箒と花の種を手に、身の回りを花で一杯にしよう！平和を守ろう！

話は変わって、幼子や身体の不自由な人たちが乳母車や車椅子も安全に通れるバリアフリーの歩道をたくさん作ってください。よろしく。

れる、もやもや感とともに胸が張り裂けそうになる。

心と心が通い合う思いやり、人々とのおしゃべりがどんなにか心を満たしてくるかが！

「教養（今日用事がある）」
「教育（今日行くところがある）」

なるべく外に出るように心がけ庭に出てみると、木と石とわずかな隙間に黄色の鮮やかな一輪の花福寿草、この寒さの中よく頑張つて咲いたネと花に声をかけた。気持ちも晴れやかにさせてくれた。道端に咲く小さな草花、名前は知らず家に帰って図鑑で調べよう。思いを寄せて自然と触れ合いながら散歩する機会を多くもつて、春の黄色い三大花木、連翹、万作、山菜莢を探しながら散策、1日も早く普通の日常生活に戻れる日を待ち望んでいます。

編集後記

ロシアによるウクライナ侵略が続いている。笛吹市議会は「ロシアのウクライナ侵略に抗議する決議」を採択し、議員の総意で人道支援の寄付を行うこととした。ウクライナ国民と世界の侵略戦争反対の声、ロシア内の勇気ある反戦運動に連帯し、一日も早く侵略を止めさせなくてはならない。

ロシアはとんでもない人間を大統領に据えたものだ。議会もプーチン言いやりと聞く。ソ連崩壊後、先行きが見えない中でロシアは「勇ましい」男を求めたのだろうか。ロシアに限らない。アメリカでは前期「偉大なアメリカを再興する」と叫ぶトランプを選んだ。日本は他国のことと言えらるだろうか。声高に「敵基地攻撃能力」や「核兵器共有論」を唱える者がいる。日本もゼロ成長となり、国際競争力は世界一位から三十一位へと急落した。先行きが見えない状況である。「勇ましい」指導者を求める素地があるように思える。歴史に学び、冷静に判断できる市民でありたい。

また、権力の暴走や過ちを正す議会の任務の重さを強く感じるこのころである。

議会広報編集委員会
委員 渡辺 正秀

表紙説明

笛吹市春爛漫

撮影地

- ・八代ふるさと公園 (左上)
- ・石和町上平井地内 (右上)
- ・境川町小黒坂地内 (右下)
- ・藤壘の滝大窪いやしの社公園 (左下)

撮影日

- ・令和4年3月